

Periodicals Index Online(PIO) と Periodicals Archive Online(PAO)が さらに便利に！プラットフォーム移行のお知らせ

Periodicals Index Online (PIO)

人文・社会科学分野の欧文雑誌から重要なタイトルを選び、創刊号から 2000 年までの記事索引を収録します。(2000 年以前に終了している場合は最終巻まで)
現在約 6,700 誌を収録し、毎年 300~500 誌を新たに収録しています。

Periodicals Archive Online (PAO)

PIO から特に重要なタイトルを選んで、全文検索が可能な誌面イメージで提供するフルテキストジャーナル・アーカイブです。現在 10 コレクション、約 700 誌を収録しています。

ProQuest 社が提供する PIO と PAO が、プロクエスト・プラットフォーム(<http://search.proquest.com>)に移行して、旧プラットフォームが有していた検索機能はそのままにさらに機能を拡大、使いやすくなりました。プラットフォームの移行により、新たに PIO/PAO で利用できるようになった機能をご紹介します。

◆新しい便利な機能◆

▶ 日本語プラットフォーム

日本語対応の使いやすいプラットフォームで、初学者でも容易に利用できます。

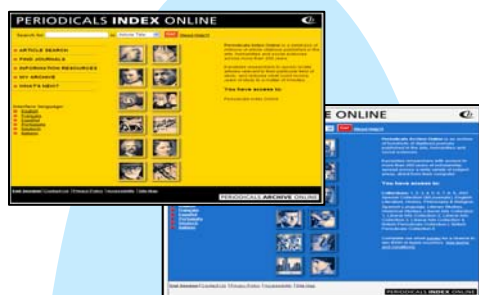
▶ PIO から外部の全文リソースへのリンク機能を拡大

従来提供していた PIO の書誌情報から JSTOR と Project MUSE の記事全文へのリンクに加え、Cambridge University Press、EBSCOhost、Elsevier、Gale、Oxford University Press、SAGE、Taylor & Francis、Springer-Verlag、Wiley-Blackwell など多くの出版社の電子リソースとの関係が可能です。ProQuest で全文収録が無い場合にも、ご契約中の他のリソースで全文の提供がある場合、ProQuest のインターフェース上に全文へのリンクを表示させることができます。

▶ プロクエスト・プラットフォーム上で提供されるデータベースとの横断検索

従来の検索に PAO/PIO の歴史的コンテンツが加わることで、より包括的な調査・研究を実現します。(※各データベースを同時にご契約頂く必要があります。)

次ページに横断検索の事例をご紹介します。→



旧チャドウィック・プラットフォーム







さらに
便利に

新プロクエスト・プラットフォーム

～プロクエスト・プラットフォーム上での横断利用例～

たとえば PAO と ProQuest Central、British Periodicals を同時にご契約頂くと、以下のような横断利用が可能です。

<p>British Periodicals</p> <p>17 世紀～19 世紀に英国で刊行された重要雑誌約 500 タイトルを収録した貴重なアーカイブ。</p>	<p>PAO</p> <p>過去 3 世紀の人文社会科学分野の重要誌を全文で収録。</p>	<p>ProQuest Central</p> <p>160 以上の学術分野を網羅した、世界最大級の全文データベース。最新の新聞、学術誌を豊富に収録。</p>
<p>検索例：J. S. Mill</p>		
		
<p>ミル自身が寄稿した記事や同時代の評価、その思想の 21 世紀への継承まで、 歴史的資料と最新の新聞・雑誌を一挙に検索！あらゆる観点から主題に迫ります。</p> 		

検索結果 (例)

- ・ミルによる、『功利主義』と題する寄稿 (Fraser's magazine, 1861)
- ・「ベンサム論」をはじめ、ミルが多くの寄稿をした Westminster review
- ・史上初めて女性の参政権を主張したミルが National Society for Women's Suffrage の支部局長に宛てた手紙 (Examiner, 1868)
- ・晩年のミルがグラッドストーンに宛てた手紙を載せた記事 (Examiner, 1868)

- ・彼の業績とその評価を記したミルの死亡記事 (The Spectator, 1873)
- ・ミル父子の事績を、彼らの直接の知人の証言をまじえてまとめた記事 (Macmillan's Magazine, 1881)
- ・現代における代表的な功利主義理論者、ヘアの論文。ミルの著作に言及がある。(Philosophical Topics, 1986)
- ・ディケンズの小説『オリヴァー・ツイスト』と功利主義の関わりを論じた記事 (by Fielding, K J, 1987, Dickens Quarterly)

- ・アフガニスタンにおける言論の自由の重要性をミルの思想を引用して論じた Daily Outlook Afghanistan の記事 (2013, Jun)
- ・ミルの死後に巻き起こった悪評を分析し、それが後世に与えた影響を論じた論文。ここに引用される記事の多くは、British Periodicals と Periodicals Archive Online で見つけることができる。(2011, The Historical Journal)
- ・イスラム教徒の女性がブルカなどを公共の場で着用することを禁止する仏の法案を、ミルの著作を引用して批判した記事 (2010, International Herald Tribune)

掲載の商品・サービスに関するお申し込み、お問い合わせは、株式会社 紀伊國屋書店 電子商品営業部 (電話:03-6910-0518、ファクス:03-6420-1359、e-mail:online@kinokuniya.co.jp) までお願い致します。

お預かりした個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」http://www.kinokuniya.co.jp/06f/gaiyo6.htm に則り、取り扱わせて頂きます。